

IRカレンダー

第1 四半期	4月	
	5月	決算発表
	6月	株主総会・事業報告書発送
第2 四半期	7月	
	8月	第1 四半期決算発表
	9月	第2 四半期末 中間配当基準日
第3 四半期	10月	
	11月	第2 四半期決算発表
	12月	
第4 四半期	1月	
	2月	第3 四半期決算発表
	3月	決算期末 期末配当基準日

株主優待制度のご案内

株主の皆様のご利用を  
お待ちしております



株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力  
を高めることを目指し、このたび当社では、株主優待制度を新設いたしました。  
毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）  
以上ご保有の株主様に対し、当社オリジナルデザイン QUO カード 1,000円  
分を贈呈いたします。年1回、毎年6月にご送付を予定しております。是非  
ともお役立て頂けますよう、お願い申し上げます。

株式の状況（平成25年3月31日現在）

発行可能株式総数 13,500,000株  
平成25年6月27日開催の第3期定時株主総会において、発行可能株式総数  
を36,000,000株に変更することが決議されました。

発行済株式総数 9,073,980株  
(自己株式171,725株を含む)

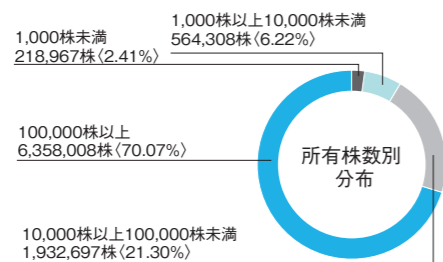
株主数 1,193名

●大株主

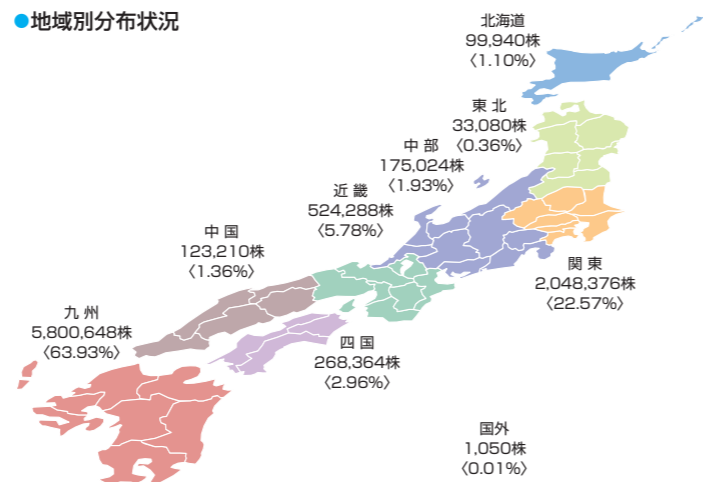
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
越智八千代	1,908	21.4
越智通広	906	10.2
オチワークサービス(株)	736	8.3
伊藤忠建材(株)	282	3.2
住友林業(株)	276	3.1
三井住商建材(株)	261	2.9
(株)福岡銀行	259	2.9

(注) 持株比率については、自己株式（171,725株）を控除して算出しております。

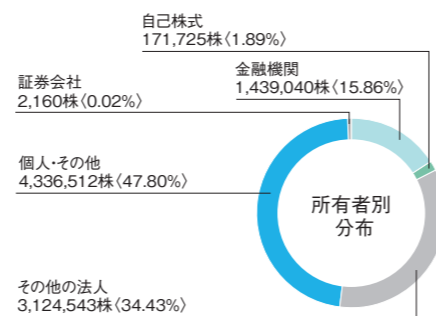
●所有株数別分布状況



●地域別分布状況



●所有者別分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
\*そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎0120-782-031  
(インターネットホームページURL)  
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】  
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、  
口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない  
株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。



本社 〒810-0071 福岡市中央区那の津3丁目12番20号 TEL 092-732-8959



Business Report 2013

第3期事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

時代と環境に最適で優しい  
住生活のトータルサプライヤーを目指して



建材事業  
生活事業  
加工事業



すべてのステークホルダーの皆様へ



代表取締役社長 越智通広

ごあいさつ

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第3期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の営業概況等につきまして、ここにご報告申し上げます。またIR活動の一層の充実を目指し、このたび株主様向け報告書の内容を一新いたしました。ご一読の程、重ねてよろしくお願い申し上げます。

OCHI グループの理念

経営理念

住生活に関するビジネスを通じて、豊かな住環境づくりと地球環境の保全に貢献します。

企業理念

1. 私たちは地域社会に貢献するプロフェッショナル集団を目指し、常に能力を最大限に発揮できるように努めます。
2. 私たちは英知を求め、自己研鑽により良識ある社会人であることを目指します。
3. 私たちは技術革新に努め、安全で高品質な商品・サービスを提供します。
4. 私たちは自らの可能性を広げ、事業拡大に常にチャレンジします。

行動理念

積極 誠実 堅実

Question 1

当期の市場環境、また決算のポイントなどについて教えてください。

Answer 1

住宅ローンの金利優遇策等も追い風となり、増収増益を達成いたしました。

当期の住宅関連業界におきましては、住宅エコポイントや住宅ローンの金利優遇策等の政策効果が下支えとなり、平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）の新設住宅着工戸数は、前年度比6.2%増の89万3千戸と堅調に推移しました。

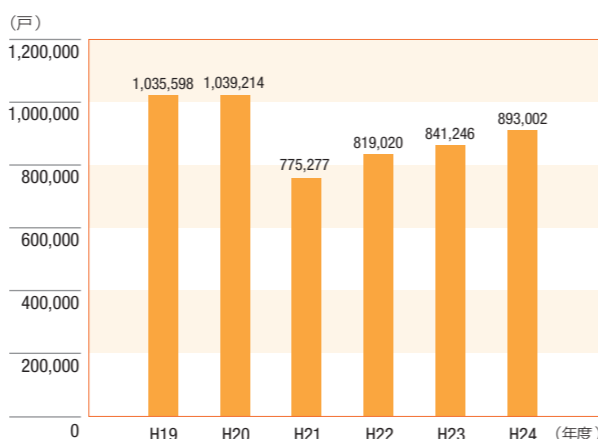
このような状況の中で当社グループは、ゼロエネルギー住宅への関心の高まりを捉え、創エネルギー商材や省エネルギー商材の拡販に努めてまいりました。さらには、ゼロエネルギー住宅を提案することができるパッケージ商品「Ochi ZERO エネルギー住宅」を開発し、ゼロエネルギー住宅の提案体制を構築いたしました。

これら取り組みの結果、当期の連結売上高は792億53百万円（前期比1.5%増）となりました。利益面においては、営業利益14億2百万円（同18.3%増）、経常利益17億68百万円（同7.0%増）、当期純利益12億87百万円（同12.5%増）となり、**増収増益を達成いたしました。**

なお平成25年5月1日付で当社では、セグメント名称を下記の通り変更いたしました。これは名称の変更のみであり区分等の変更はございません。この名称変更は、事業展開の方向性をより明確化するとともに、ビジネスチャンス幅広く捉えることを目的としております。

（注記）名称変更の内容  
 (旧) 建材住設事業→(新)「建材事業」  
 (旧) 生活用品事業→(新)「生活事業」  
 (旧) 木材加工事業→(新)「加工事業」

● 新設住宅着工戸数の推移



Question 2

それでは事業セグメント別の状況ではいかがでしたか？

Answer 2

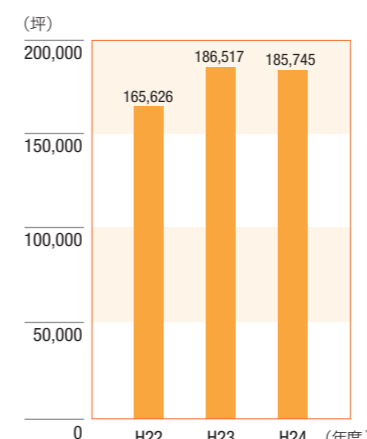
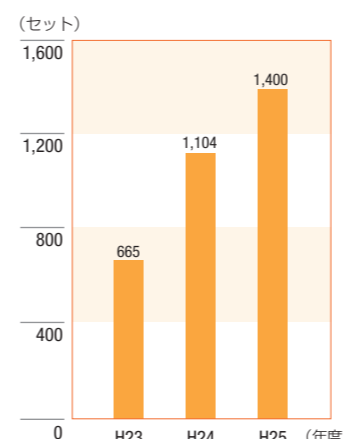
震災特需の反動の影響は一部あったものの、ほぼ順調に各事業を展開することができました。

まず主力の**建材事業**では、太陽光発電システムをはじめとする創エネルギー商材やLED照明器具、断熱材などの省エネルギー商材の拡販に努める一方で、売上総利益率の向上にも注力してまいりました。これらの結果、建材事業の売上高は632億30百万円（前期比2.0%増）、営業利益は11億76百万円（同29.4%増）となりました。

**生活事業**では、北海道において大雪や停電による影響もあり、主力商品である暖房機器や除雪用品の販売が好調に推移しました。しかしながら東北地区では震災復興の遅れもあり、前期と比較して石油ストーブや家庭用品の販売が伸び悩みました。これらの結果、生活事業の売上高は68億17百万円（同4.2%減）、営業利益は37百万円（同46.4%減）となりました。

**加工事業**では、新設住宅着工戸数の堅調な推移を背景として、加工事業の受注が順調に推移しました。また、戸建住宅だけでなく非住宅市場にも営業を展開する一方で、プレカット加工機を一部新設し、生産能力の拡大にも努めてまいりました。これらの結果、加工事業の売上高は94億73百万円（同2.8%増）、営業利益は4億82百万円（同12.8%増）となりました。

- 太陽光発電システムの販売実績および平成25年度（平成25年4月～平成26年3月）販売目標
- プレカット加工実績の推移



Question 3

株主還元の方針等について教えてください。

Answer 3

利益還元を機会を充実させるべく、新たに中間配当を行う予定であります。

当社グループは、株主の皆様に対する安定した利益還元を行なうとともに、企業体質の強化および将来の事業展開のための内部留保にも配慮した利益配分を行なうことを基本方針としております。この基本方針の下、当期の期末配当金は前期と同額の1株当たり9円とさせていただきます。

また当社はこれまで年1回、期末配当金として剰余金の配当を行なってきましたが、**株主の皆様への利益還元を機会を充実させる目的で、平成25年9月30日を基準日とした中間配当**を実施する予定であります。なお今期の配当金につきましては、1株当たり中間配当金5円・期末配当金5円、年間配当金10円を計画しております。

Question 4

今後の経営展望などについてお聞かせください。

Answer 4

地域ナンバーワンの総合ハウジング・グループとして、住宅産業関連のあらゆる顧客ニーズに対応してまいります。

今後の住宅関連業界におきましては、消費税引き上げ前の駆け込み需要に加え、住宅の先高観などが消費者の購入意欲を後押しすることが期待され、新設住宅着工戸数は堅調に推移するものと予想されます。

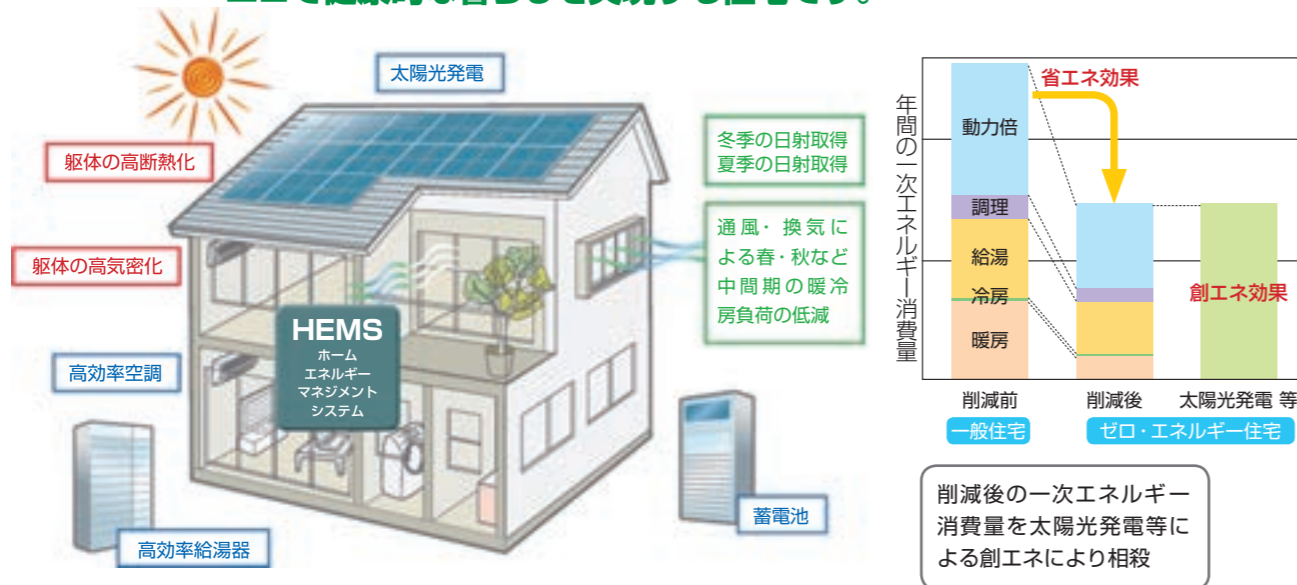
当社グループといたしましては、「Ochi ZERO エネルギー住宅」のパッケージ商品を積極的に提案し、太陽光発電システムやHEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）、蓄電池など、**スマートハウスに関連する商材の拡販**に努めてまいります。さらには建材事業と加工事業との連携を一層強化し、サービス付き高齢者向け住宅や公共施設などの**非住宅市場の需要開拓**にも注力してまいります。

当社グループは、これら諸施策をはじめとする住宅に関するビジネスを通じて、地域の生活文化の向上に貢献し、地域ナンバーワンの総合ハウジング・グループとして、住宅産業関連のあらゆる顧客ニーズに対応してまいります。皆様方におかれましては、今後ともOCHIホールディングスグループを何卒よろしくお願い申し上げます。

楽しく・賢く・カッコ良く Eco

## OchiZEROエネルギー住宅とは

断熱性と気密性を高めた住宅に高効率機器やHEMSといったスマート機器を取り入れて、普通に暮らすだけでエコで健康的な暮らしを実現する住宅です。



### 我慢しなくてもエコで快適「Ochi Zero エネルギー住宅」

近年、低炭素社会の実現や電力不足の不安への対応のために、国を挙げて様々な施策が進められています。このような中、当社は2012年11月より「Ochi Zero エネルギー住宅パッケージ」の販売を開始しました。同パッケージは「楽しく・賢く・カッコ良く Eco」をコンセプトに、建材メーカーや住設機器メーカー合計38社の協力を得て開発した、地域のビルダーや工務店支援型パッケージ商品です。

各ビルダーや工務店は、38社が持つ高性能断熱材やサッシといった専用建材、太陽光発電やエネファーム等の創エネ設備を自由に選択が可能。またさらに、そこへHEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を組み合わせることで、簡単にお客様へゼロエネルギー住宅・スマートハウスを提案することができます。

ゼロエネルギー関連サポート、長期優良住宅申請サポート、モデルプラン設計なども行うことにより、これからの環境社会に最適な住宅ライフを総合的に提案するパッケージとなっています。



#### Ochi Zero エネルギー住宅 Type A:

開放的で通風・採光に恵まれた宅地を活かすために、LDKを東西に配し、南側には大きな掃出窓2つ、2階とリビングは吹抜け。建築面積68.34㎡、延床面積120.89㎡。



#### Ochi Zero エネルギー住宅 Type B:

コンパクトながらも広がりを感じさせる明るいLDK。リビングにとりこんだ階段を上がると、風を招き入れるバルコニー。建築面積58.79㎡、延床面積102.68㎡。



#### Ochi Zero エネルギー住宅 Type C:

光溢れるリビングは、家族がいつの間にか集まってくるゆとりある空間。ダイニングからはすぐに庭に出られ、心豊かな住まいを演出。建築面積130.01㎡、延床面積118.96㎡。

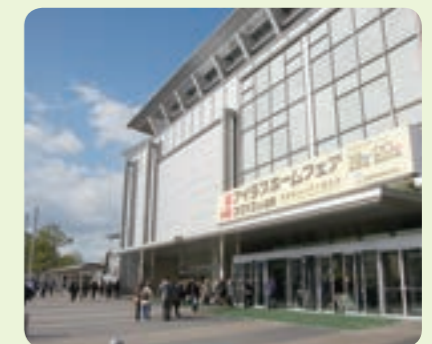
恒例の一大イベント

「新春アイラブホームフェア 2013 in 福岡」を本年1月19日・20日に開催いたしました。

「新春アイラブホームフェア in 福岡」を、マリンメッセ福岡にて2013年1月19日・20日の2日間開催いたしました。今回のテーマは、「住環境イノベーション～もっと安心、もっと快適に。家族を幸せにする住まいづくり～」。話題のゼロエネルギー住宅・スマートハウスから、高齢者対応住宅や防災に対応した商品展示や補助金などに至るまで、様々な情報発信ブースを設け、大盛況のうちに幕を閉じることができました。14,000名を超えるたくさんの方々にご来場頂きました。



(ホームフェア URL)  
<http://www.ochisangyo.co.jp/ilove2013/>



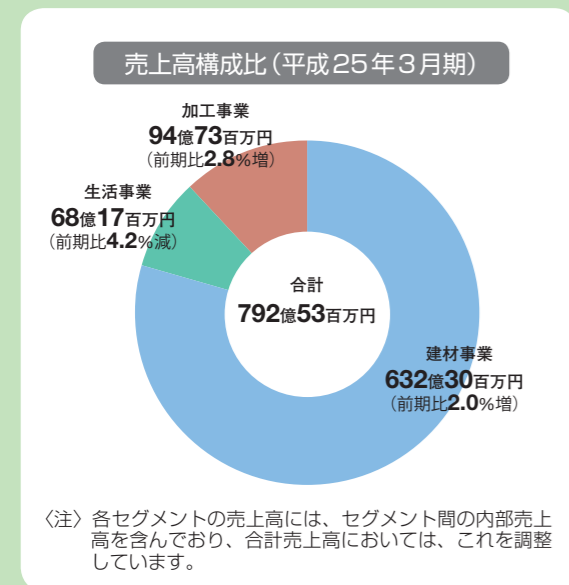
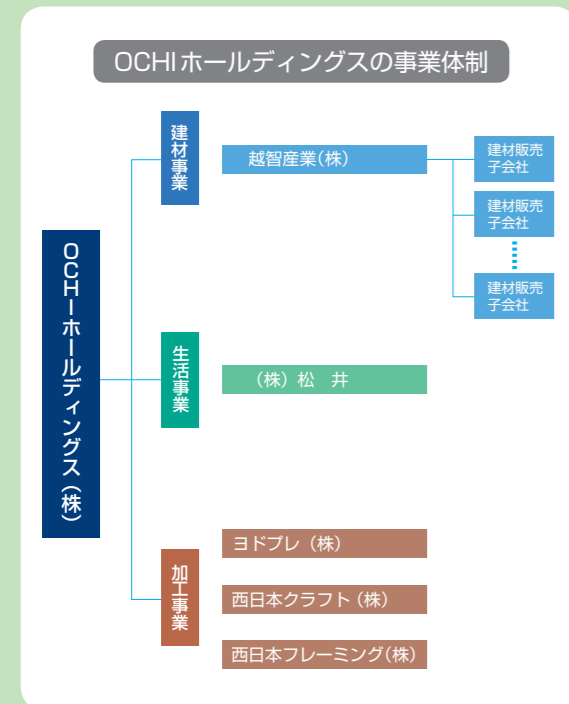
※今年度のアイラブホームフェアの日程は、下記のとおりです。

#### ●アイラブホームフェア日程

日程	地域	開催会場	
2013年7月	12日(金)、13日(土)	福岡	地場産くるめ
9月	7日(土)、8日(日)	長崎	シーハットおおむら
	13日(金)、14日(土)	中国ブロック合同	広島市中小企業会館
10月	19日(土)、20日(日)	大分	大分イベントホール
2014年1月	18日(土)、19日(日)	福岡	マリンメッセ福岡

## 事業概要のご紹介

OCHIホールディングス株式会社は、総合ハウジング商社である越智産業株式会社を中心とする傘下グループ会社の事業の拡充を図るため、2010年10月1日に設立された持株会社です。持株会社体制の下、事業会社・事業部門相互のシナジー効果を実現する効率的なグループ経営により、安定した収益基盤の構築に努めております。



### 建材事業

#### グループ会社

越智産業株式会社、株式会社ホームコア、株式会社ホームコアテクノ、株式会社トーソー、株式会社新建、丸共建材株式会社、株式会社ソーケン、株式会社ウエストハウザー

#### ● 省エネルギー、環境に配慮した商品の販売を推進

建材事業部門では、主に国内の建材メーカー、代理店、商社より仕入れた住宅関連資材等を、国内の建材・木材販売店、ハウスメーカー、ゼネコン、工務店、ホームセンター等に販売しており、当社グループの業績の大半を占めるコア事業です。創エネルギー、省エネルギー、環境に配慮した商品の販売を推進するとともに、多彩なサポートメニューをご提案しております。

#### ● 住宅需要の喚起・開拓をサポートする D-net

当社事業の継続的成長のために、ビルダー様における住宅需要の開拓は不可欠です。この具体的な施策として当社が注力して展開している1つが、販売店・工務店・ビルダー向けITサポート「D-net」です。

D-netは、当社のお客様のみが利用できる会員制サイトです。自社認知度UPメニュー、イベント集客力UPメニュー、成約率UPメニューなど建材販売店、工務店経営のあらゆるシーン、スタイルに応じてご利用頂ける高品質なソリューションサービスをご提供しています。

制作担当者が直接ご要望をお伺いし、自社にもっとも適したソリューションをご案内しており、ホームページの作成も、高性能CMSホームページ作成ツールの無料提供など、ご要望に応じてサポートします。

また、定期的に住宅関連商品のアンケートを実施し、結果を随時公開、多様化する顧客ニーズと住生活のトレンドを会員にフィードバックし、大変ご好評を頂いております。



### 生活事業

#### グループ会社

株式会社松井

#### ● 北海道、東北から関東へ積極的な広域展開

生活事業部門では、日常生活に必要な暖房機器をはじめとした商品を、主に国内メーカーから仕入れ、総合スーパーやホームセンター、ドラッグストア等に販売しており、現在では北海道、東北地区、関東地区で事業を展開しております。

#### ● 大手取引先のインストアシェア拡大、さらには販売商材領域の拡充へ

生活事業部門では約4万アイテムにも上る家庭用品・住宅設備機器を取り扱っており、建材事業部門の伸長に伴ない、同事業との連携強化による一層の事業領域の拡大およびシナジー効果が見込まれます。また今後へ向けは、新商品の積極提案などを通じた大型ホームセンターとの取引拡大や生活家電分野の商品アイテムの拡大、レジャー商品・シニア商品・インテリア商品の仕入れ先開拓による販売商材領域の拡充を、重点ポイントとして取り組んでいく方針です。

#### ● バイヤー・販売店向け見本市の開催

(株)松井では年2回、バイヤー・販売店向けの見本市を開催し、今シーズンの新商品、トレンド商品をはじめとした新しい暮らしのあり方をご提案し、生活用品市場の開拓に努めています。

直近では7月10日、11日の両日、「暮らしを豊かに快適に生活向上提案」をテーマに、札幌市白石区のアクセスサッポロにて見本市「2013年AUTUMN & WINTER FAIR」を開催します。80社あまりの企業にご出展頂き、今シーズン話題の生活家電や暖房新製品、住宅設備機器、省エネ対策商品などを数多く展示し、豊かで快適な暮らしをご提案します。



### 加工事業

#### グループ会社

西日本フレーミング株式会社、西日本クラフト株式会社、ヨドプレ株式会社

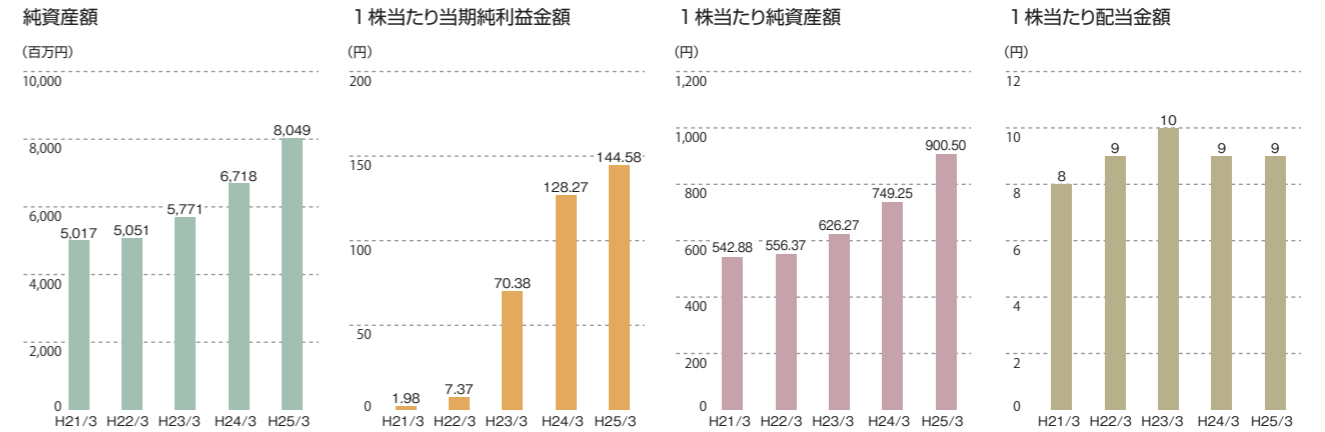
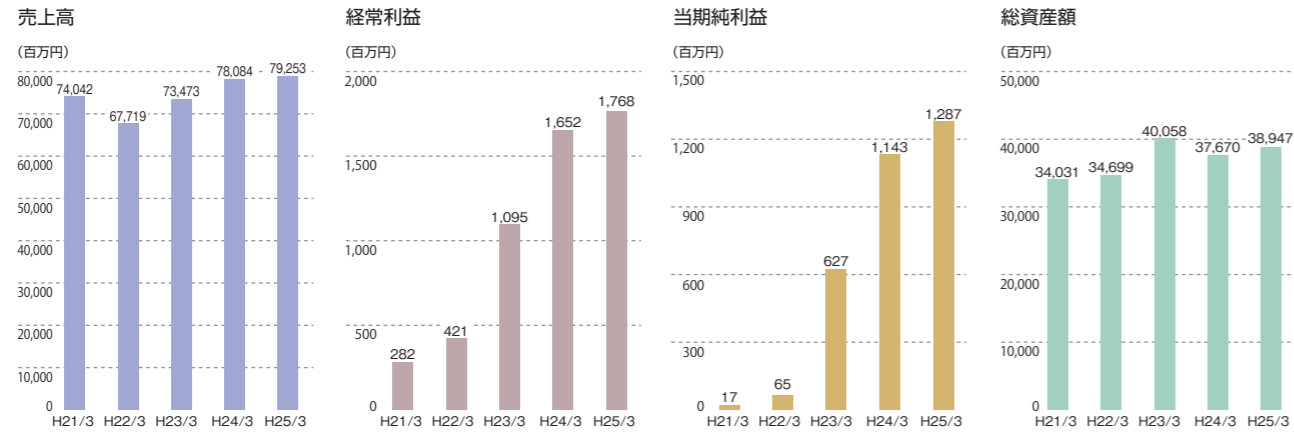
#### ● 品質の向上を図るとともに、長期優良住宅への支援体制を強化

加工事業部門では、主に国内のメーカー・商社より建材等を仕入れ、木造住宅を中心とした構造躯体の加工組立販売を行っております。近年では西日本フレーミング(株)において、在来・金物工法に対応したプレカット設備を導入したことにより、従来の2×4工法に加えて在来・金物工法との両立が可能となりました。加工機能の高位平準化と事業部門の連携を強化し、収益力の強化・他社との差別化を図ってまいります。

#### ● 非住宅需要の開拓

加工事業3社では、非住宅分野の強化拡充を進めてまいりました。軸組工法では福岡市中央区の保育園、2×4工法では飯塚市のサービス付高齢者賃貸住宅452坪をはじめ、店舗・倉庫・デイサービス施設等3社合計で、159棟の非住宅物件を手掛けました。大型物件では2×4工法の物件が増えており、介護老人保健施設645坪、老人ホーム300坪等の物件を、建て方まで含めて受注しております。

連結財務諸表



〈注〉平成23年12月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で、平成24年7月1日付で普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を行っております。  
1株当たり当期純利益金額および1株当たり純資産額につきましては、遡及修正した数値を記載しております。

● 連結貸借対照表

科目	前期	当期
	平成24年3月31日現在	平成25年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>25,600</b>	<b>26,578</b>
現金及び預金	3,555	3,904
受取手形及び売掛金	19,100	19,538
商品	2,241	2,380
未成工事支出金	407	342
繰延税金資産	186	283
短期貸付金	9	7
その他	287	288
貸倒引当金	△188	△166
<b>固定資産</b>	<b>12,070</b>	<b>12,368</b>
有形固定資産	8,242	8,228
建物及び構築物	1,602	1,523
機械装置及び運搬具	456	559
土地	5,876	5,876
リース資産	271	215
その他	35	52
無形固定資産	116	160
リース資産	18	17
その他	98	142
投資その他の資産	3,711	3,980
投資有価証券	920	1,126
長期貸付金	11	2
繰延税金資産	42	15
差入保証金	724	747
投資不動産	1,942	2,007
その他	174	143
貸倒引当金	△102	△63
<b>資産合計</b>	<b>37,670</b>	<b>38,947</b>

〈注〉記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

科目	前期	当期
	平成24年3月31日現在	平成25年3月31日現在
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>25,947</b>	<b>26,754</b>
支払手形及び買掛金	20,929	21,997
短期借入金	3,528	2,977
一年内償還予定社債	10	—
リース債務	73	75
未払法人税等	92	433
未払消費税等	126	97
賞与引当金	332	352
厚生年金基金脱退損失引当金	22	—
その他	833	820
<b>固定負債</b>	<b>5,004</b>	<b>4,143</b>
長期借入金	3,202	2,538
リース債務	224	172
繰延税金負債	447	568
退職給付引当金	355	297
役員退職慰労引当金	172	190
負ののれん	399	107
その他	201	268
<b>負債合計</b>	<b>30,952</b>	<b>30,897</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>6,567</b>	<b>7,800</b>
資本金	400	400
資本剰余金	913	913
利益剰余金	5,330	6,564
自己株式	△76	△76
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>102</b>	<b>215</b>
その他の有価証券評価差額金	102	215
<b>少数株主持分</b>	<b>48</b>	<b>32</b>
<b>純資産合計</b>	<b>6,718</b>	<b>8,049</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>37,670</b>	<b>38,947</b>

(単位:百万円)

● 連結損益計算書(要約)

科目	前期	当期
	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
売上高	78,084	79,253
売上原価	69,070	70,181
売上総利益	9,013	9,072
販売費及び一般管理費	7,828	7,669
営業利益	1,185	1,402
営業外収益	787	667
営業外費用	320	301
経常利益	1,652	1,768
特別利益	41	67
特別損失	172	27
税金等調整前当期純利益	1,520	1,808
法人税、住民税及び事業税	193	529
法人税等調整額	173	△11
少数株主損益調整前当期純利益	1,153	1,289
少数株主利益	9	2
当期純利益	1,143	1,287

〈注〉記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

● 連結包括利益計算書

科目	前期	当期
	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
少数株主損益調整前当期純利益	1,153	1,289
その他の包括利益	△2	112
その他有価証券評価差額金	△2	112
包括利益(内訳)	1,151	1,402
親会社株主に係る包括利益	1,141	1,399
少数株主に係る包括利益	9	2

〈注〉記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

科目	前期	当期
	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,890	2,033
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125	△332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,105	△1,351
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△340	349
現金及び現金同等物の期首残高	3,895	3,554
現金及び現金同等物の期末残高	3,554	3,904

〈注〉記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

● 連結株主資本等変動計算書

当 期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計			
平成24年4月1日残高	400	913	5,330	△76	6,567	102	102	48	6,718	
連結会計年度中の変動額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
剰余金の配当	—	—	△53	—	△53	—	—	—	△53	
当期純利益	—	—	1,287	—	1,287	—	—	—	1,287	
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	—	△0	
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	112	112	△15	96	
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,233	△0	1,233	112	112	△15	1,330	
平成25年3月31日残高	400	913	6,564	△76	7,800	215	215	32	8,049	

〈注〉記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

# 会社情報

## ● 会社概要 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

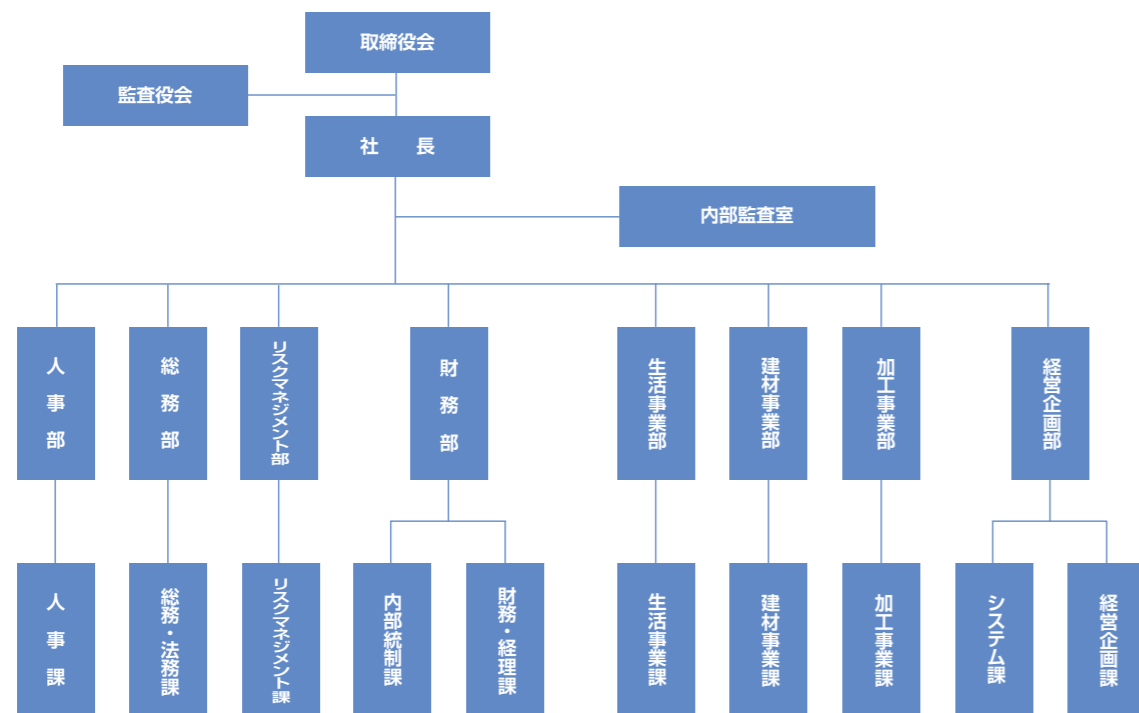
商号	OCHI ホールディングス株式会社
本社	福岡市中央区那の津 3 丁目 12 番 20 号
設立年月日	平成 22 年 10 月 1 日
事業の内容	次の事業を営む会社の支配・管理 建材、住宅設備機器の販売 家庭用金物、日用品雑貨の販売 木材の加工製造販売
資本金	4 億円
グループ従業員数	881 名

## ● 役員 (平成 25 年 6 月 27 日現在)

代表取締役社長	越智 通広	取締役	古川 和広
取締役	関 正秀	取締役	種子田俊郎
取締役	越智 通信	取締役	奥野 正寛
取締役	中村 尚生	常勤監査役	杉谷 春之
取締役	萩尾 一寿	監査役	佐藤 俊之
取締役	高橋 靖則	監査役	吉田 泰彦
取締役	酒匂 利夫	監査役	秋田 泰史

〈注〉取締役の奥野正寛氏は、社外取締役であります。  
 〈注〉監査役の吉田泰彦、秋田泰史の両氏は、社外監査役であります。

## ● 組織図 (平成 25 年 6 月 27 日現在)



## ● グループ会社一覧 (平成 25 年 6 月 27 日現在)

<b>建材事業</b>	
越智産業 (株)	福岡市中央区那の津 3 丁目 12 番 20 号 Tel. 092-711-9171
(株) ホームコア	北九州市小倉北区宇佐町 2 丁目 9 番 27 号 Tel. 093-551-1881
(株) ホームコアテクノ	福岡市南区日佐 2 丁目 18 番 1 号 Tel. 092-591-3171
(株) トーソー	熊本県上益城郡益城町古閑 107 番地 12 Tel. 096-289-3377
(株) 新建	熊本市西区上熊本 2 丁目 15 番 26 号 Tel. 096-354-5566
(株) ソーケン	鹿児島市東開町 4 番地 25 Tel. 099-210-0321
丸共建材 (株)	島根県益田市幸町 1 番 10 号 Tel. 0856-22-0678
(株) ウエストハウザー	広島市南区翠 5 丁目 21 番 13 号 Tel. 082-250-6201
<b>生活事業</b>	
(株) 松井	札幌市厚別区厚別東 4 条七丁目 36 番 3 号 Tel. 011-898-1251
<b>加工事業</b>	
西日本フレーミング (株)	福岡県飯塚市平恒 515 番地 49 Tel. 0948-24-8302
西日本クラフト (株)	佐賀県三養基郡上峰町大字堤 3971 番地 12 Tel. 0952-53-1894
ヨドブレ (株)	兵庫県加西市田原町宮ノ谷 3179 番地 3 Tel. 0790-49-1511

# Webサイトのご紹介

月刊アクセス10万 PV 住まい・生活に関する情報満載  
 住生活総合ポータルサイト **ばーちやるホームフェア**

情報の先読みで快適な暮らしを  
<http://www.v-hf.com/>  
 ホームフェア 検索



当社ホームページからも  
 ご覧いただけます。

OCHI ホールディングスの URL  
<http://www.ochiholdings.co.jp/>

## 〈サイト SPEC〉

- 工務店・メーカーイベント情報発信
- 生活に関するアンケート結果公開
- 住まいに関するニュース
- 最新の住宅情報
- 各住宅関連メーカー一押しの商品紹介
- 保険加入済みの工務店を検索
- 長期優良申請サポート設計事務所紹介
- 金融関連情報
- 補助金・保険関連情報
- エコ商品紹介
- バリアフリー商品紹介
- ペット共生商品紹介
- 注目の生活用品紹介
- 不動産物件紹介

ばーちやるホームフェアは、住生活総合ポータルサイトとして、業界各分野において専門性のある有力サイトや西日本新聞、リフォーム産業新聞などのメディアと連携・情報共有し、「住生活」に関わる様々な情報を発信しています。また、当サイトは、出展者であるメーカーに加え、当社独自のネットワーク (D-net) 会員も運営に参加し、自社のイベント情報やPRの掲載を行っており、住まいに関する情報がワンストップで入手可能です。

ばーちやるホームフェアは、業界全体の活性化の一助となる情報発信ポータルサイトを目指し、これからも常に成長・進化してまいります。